

三重県災害廃棄物対策図上演習について

1. 日時

平成29年1月25日(水) 10:00~16:30

2. 場所

三重県勤労者福祉会館 6階 講堂(三重県津市栄町1丁目891番地)

3. 目的

南海トラフ地震等により発生する災害廃棄物処理への対応について備えるため、県、市町及び民間事業団体を対象として、災害廃棄物の処理過程を想定した参加型の三重県災害廃棄物対策図上演習を実施します。この演習では、災害廃棄物処理に関する様々な課題に対して迅速かつ的確な判断を行う対応力や関係者の連携向上を図るとともに、県および市町の災害廃棄物処理計画への反映を通じて、三重県全体の災害廃棄物処理体制の強化を図ります。

4. 内容

あらかじめ設定した地震災害(内陸直下型)(※27年度は水害(台風))を想定し、「状況付与シート」を用いて、住民からの問い合わせや、処理施設への災害廃棄物の搬入、協定締結民間団体への協力依頼など、与えられる様々な状況に対し、廃棄物処理の担当者として何をすべきか考えて対応します。

項目	内容	
都市の設定	三重県、A市(仮想都市)を想定	
班構成	県(1班)、A市(被災市=受援側:3班)、民間事業者(1班)、コントローラー(対応する内容に従い機能別に役割分担)	
想定時間	①発災から3日目~4日目(前半)、②発災から13日目~14日目(後半)	
成果	災害廃棄物量	A市の被害情報から、A市災害廃棄物処理計画にもとづいて算出
	仮置場	A市災害廃棄物処理計画をもとに選定
	施設の処理可能量	A市災害廃棄物処理計画にもとづいて算出
応援協定	三重県で締結している市町および民間事業者団体との協定にもとづく	

【演習の流れ】

状況付与シート

【スケジュール】…[分]

- 10:00~10:30 挨拶・話題提供[30]
- 10:30~11:00 ガイダンス等[30]
- 11:00~11:15 事前準備[15]
- 11:15~12:15 図上演習(前半)[60]
- 12:15~13:15 昼食[60]
- 13:15~13:30 演習前半のレビュー[15]
- 13:30~14:45 図上演習(後半)[75]
- 14:45~16:00 発表準備[25]、各班発表[50]
- 16:00~16:30 講評・挨拶[30]

	役割分担	目指すもの
県職員	県関係部局との調整、市町・民間事業者等との連絡調整等	情報の収集、整理、分析能力の向上、対応方針や目標設定に関する判断力の向上
市町等職員	災害廃棄物発生量の算出、仮置場の選定・開設、県・民間事業者との連絡調整、住民への情報伝達・啓発等	
民間事業者団体職員	災害廃棄物の収集・運搬・処理のための情報確認、現地状況への対応等	情報収集、整理能力の向上、県・市町との情報連絡を通じた機動力の向上